

# 大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ



## 令和元年度第2回「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」開催

10月31日に大分市内で今年度2回目の「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」が開催されました。この協議会は、外国人材の適正・円滑な受入の促進と外国人との共生社会の実現に向けた環境整備の促進等を示した閣議決定を受け、昨年末に県と市町村で設置したものです。県の商工労働部長をトップに県の関係課長、市町村の商工等関係部課長で構成されています。本年3月の会議で、「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策」を策定し、県・市町村・関係団体で連携して、日本人と外国人が安心して安全に暮らせる地域社会を実現するための施策を推進することを決めました。今回の会議には、県・市町村に加えて大分労働局と福岡出入国在留管理局の責任者が出席しました。会議の後半では、当センターも契約している通訳コールセンター（株式会社ビーボン、福岡市）のパークレーさんが、「多言語コールセンターの活用について」の情報提供のプレゼンテーションを行いました。

### ○今年度前半期の主な取組（協議会資料の掲載順による）

#### （県）

- ①外国人介護人材確保の対策…ベトナムの関係団体と提携・外国人介護人材受入推進協議会を設置
- ②外国人実習生監理団体の支援…大分県技能実習生受入監理団体協議会を設置
- ③外国人材の実態把握…県内企業を対象にニーズ調査を実施
- ④特定技能の農業分野受入環境の整備…サンプル農家の意向調査を実施
- ⑤林業分野での受入環境整備…技能実習生対象職種に製材業を追加要望
- ⑥共生社会実現の環境整備…大分県外国人総合相談センターを設置
- ⑦医療分野の外国人対応…多言語コールセンターを活用・医療情報を多言語提供
- ⑧災害時の外国人対応…災害時多言語情報センター・大分防災アプリ・外国人防災モニターを運用
- ⑨住宅等の確保支援…セーフティネット住宅・居住支援法人を促進

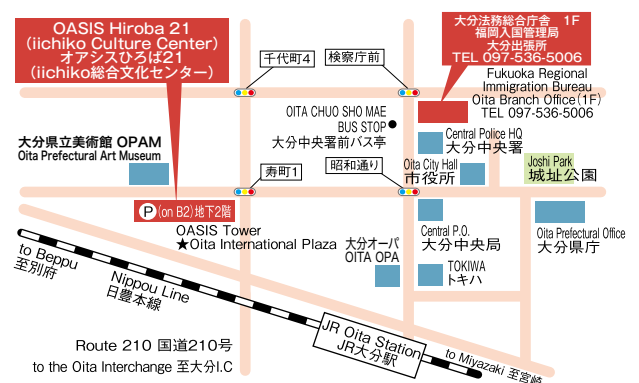
#### （市町村）

- ①暮らしやすい地域づくり…外国人嘱託職員を配置・初級日本語教室を開催・外国人との共生連絡組織を設置  
地域イベントに外国人団体が参加・外国人との意見交換会を開催
- ②生活サービス環境の改善…SNSを活用した避難情報を提供・防災マップを作成・民間住宅を改修提供  
外国人居住者対象のミニ集会を開催
- ③円滑なコミュニケーションの実現…実習生対象日本語教室を支援・実習生の日本語能力向上を支援  
日本人関係者対象のベトナム語教室開催を支援
- ④外国人材の受入促進…受入連絡組織を設置・企業聞き取り調査を実施・管理団体との協調・受入を財政支援  
→詳細は県の雇用労働政策課又は各市町村の商工担当課にお問い合わせ下さい。

## information

〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階  
TEL 097-529-7119（相談センター）  
TEL 097-533-4021（国際交流プラザ）  
FAX 097-533-4052（相談センター・国際交流プラザ）  
URL: <http://www.oitaplaza.jp/>（相談センター・国際交流プラザ）  
E-mail: oisc@emo.or.jp（相談センター）  
E-mail: in@emo.or.jp（国際交流プラザ）

**時間** 月～土（相談センター・国際交流プラザ）  
10:00～17:00（相談センター）  
9:30～18:00（国際交流プラザ）  
※日曜、祝日および年末年始はお休みです



# センター相談事例

## ① センター相談

**Q** 日本語の勉強がしたい。教えてくれる場所を教えてください。

**A** ボランティアによる日本語教室を紹介することができます。教室によって曜日や時間が違うので相談者の状況に合った教室をご案内します。

おおいた国際交流プラザでは日本語ボランティアマッチングサービスを行っています。HPより紹介申請書をダウンロードし記入してください。ただし、マッチングには時間がかかる場合があります。

## ② 専門家相談

**Q** 外国人パートナーと結婚を考えている。結婚に必要な手続きについて教えて欲しい。

**A** 国際結婚は両国に申請が必要です。国によって手続きが違うので各国の大使館または領事館に確認する必要があります。大分県外国人総合相談センターでは、毎週土曜日に専門家相談を行っていますので、分からないことがあれば、いつでもご連絡ください。



## ③ 中国語相談

**Q** 日本で会社を作りたい。どうすればいいですか？

**A** 会社設立は法律に関する知識が必要です。ご自身で会社設立に必要な情報を収集し、分からない事については大分県外国人相談センターで毎週土曜日にしている専門家相談で弁護士や行政書士にお尋ねください。



## ④ タガログ語相談

**Q** 介護で働いている友達を見て将来に希望を感じ憧れている。自分も同じ職に就きたいが日本語が上手ではない。無料で日本語の勉強が出来る場所と介護の勉強が出来る場所を紹介してほしい。

**A** 介護は人と関わる仕事なので日本語は欠かせません。日本語についてはボランティアで行っている日本語教室を案内し、介護の勉強は専門で教えているところをご案内しました。

## 専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

### ▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

専門家相談については予約は要しませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

### ▶ 中国語相談

■日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

### ▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

# 相談センター関係団体紹介

## 外国人Life Support

住 所 中津市三光臼木925番地 (事務局)

電 話 0979-43-6329

メー ル

設立年月日 1996年6月

会 員 数 個人 15人

### 設立目的

大分県内在住・在留の外国人とその家族が抱える様々なトラブルや困り事、悩みなどに対して、専門的な相談やアドバイス、関係機関等への繋ぎなどにより、日本での快適な生活を送ることが出来るよう活動。

### 主な活動内容

- ・大分県外国人総合相談センターにおける相談対応 毎週土曜日13:00~16:00 (祝日・年末年始を除く)
- ・研修会及び国際交流団体等との連携、協力

### メッセージ

当会は、1996年の設立以来、日本への入国手続きや、在留資格、就職や起業などの相談活動を毎月行ってきました。2019年7月から大分県が設置した「外国人総合相談センター」からの委託を受け、当会のメンバーである行政書士や弁護士などが相談員として、毎週土曜日に専門的かつ幅広い内容での無料相談活動を行っていますので、ご活用ください。

## 大分人権教育ワークショップ研究会

住 所 大分市大字中戸次5580

電 話 090-5085-9860

メー ル esd.ws.oita@gmail.com

設立年月日 2014年11月

会 員 数 会員 13人

プロジェクト会員 4人

### 主な活動内容

多文化教育・福祉プロジェクトでは次のような活動を行っています。  
〈外国につながる親子のための交流・相談事業〉

- ・外国につながる児童生徒の進路相談 (進路ガイダンスin大分)…毎年開催
- ・多文化中高生交流会…年に数回開催
- ・多文化教育・福祉コーディネート及び学校支援

### メッセージ

相談会では外国につながる子どもたちが、自分のアイデンティティを大事にしながら日本で力を発揮していけるように、教育委員会や学校と連携しながら応援しています。日本語や教科の学習の仕方、進路や学校での悩み、在留資格や国籍、一人で悩まず、いっしょに考えましょう。

## 『地域日本語学習支援者養成講座 (日田地区)』開催

外国人を対象とする地域での日本語学習を支援するため、3回シリーズで日田市上城内町複合施設AOSEにて支援者養成講座を開催しました。この講座は、昨年度に国際交流プラザで開催した日本語学習支援者養成講座への参加状況や地域の日本語学習の実情、そして日本語教室関係者と行政等関係団体の要望を踏まえて、日田市と共同で開催することにしたものです。講座は、先行して開催した外国人総合相談センター研修会と同様に、APU立命館アジア太平洋大学の言語教育センター本田先生を講師として、地域の外国人雇用事業主・日本語教室講師・行政・教育関係者など延べ70人が参加しました。第1回講座では、日本語の特質 (音と標記・語彙等) と外国人が日本語を理解するうえで効果的な「やさしい日本語」の解説がありました。続いて、日本語を教えるためのコースデザインの組立て方と授業の流れ、シラバスの検討、併せて文法と慣用句の理解について説明がありました。第2回講座では、文型ベースの教え方、特に動詞の活用「て形」の教授法についての解説がありました。第3回講座では、聴講者が事前に提出した質問を踏まえて、小グループに分かれたワークショップを行い、本田先生の解説とまとめて日本語教室の現場に役立つスキルアップを図るものとなりました。全体を通じて、APUでの学生指導を踏まえた具体的でわかりやすい内容であることから、参加者は熱心に聴講し、グループ討議を行っていました。この講座には、県内他市からの聴講者も参加し開催要望が強いことから、他地区での取組も検討することとしています。





## A Touch of Autumn Sanko Cosmos Garden, Nakatsu

One activity I enjoy immensely in my time Japan is seasonal flower viewing. While the cherry blossoms of spring and the red maple leaves of late fall have made a name for themselves overseas, the lesser known varieties are just as well loved by the locals. Thought to represent 'harmony' and 'a young girl's innocence', the Japanese people are enamored with the cosmos, a genus in the sunflower family with small delicate blossoms that bloom in early autumn.



Every year around late-September to mid-October, the little flowers transform the countryside landscape into an impressionist painting with little points of pink, orange, white, magenta and various other colours. Mid October marks the peak for enjoying the cosmos, which means that it was the perfect time for a visit to the Sanko Cosmos Garden, where around 28 million cosmoses bloom across 16 hectares of land. The weather was most agreeable on the day of the visit, and the flowers swayed to and fro like ocean waves under the blue sky.

Various organisations have come together to arrange the flowers in different patterns. As I walked around, I spotted a design featuring 'Reiwa' written in *kanji* in celebration of the new Japanese era, as well as other fun and colourful arrangements. You must be wondering: how did the organisers find such vast spaces for the event? After consulting the wisdom of knowledgeable Oita locals, I discovered that the fields that I strolled in were once used as rice fields. No rice will be planted in this space for the following year so the soil can replenish its nutrients, and the short window of time in early autumn is reserved for the cosmos so visitors can enjoy the scenery in the embrace of the surrounding mountains. In a way, the Sanko Cosmos Garden is the perfect illustration of the ephemeral qualities of nature, and visiting it made me appreciate the transitions of the seasons even more.



Access: \*From Hita IC (46 km, around 60 min by car), \*From Nakatsu IC (4 km, around 10 minutes by car), \*From JR Nakatsu Station (8 km, around 20 min on car)



# 大分 信 息

## ようこそ 2020年 春节祭in大分

大分華僑華人会会長 黄梅雄



天地风霜尽，乾坤气象和。历添新岁月，春满旧山河。值此新春佳节之际，在此我仅代表大分华侨华人会祝大家阖家欢乐万事如意。

大家都知道，我是不会讲中文的第三代移民老华侨。为了让80年代后踏入日本定居的新华人们能够更好的融入日本社会，我应中国驻日福冈总领事馆之邀，为新华侨华人们建立的“大分华侨华人会”已渡过了八个春秋。

随着华侨华人子女的增多，三年前又开设了大分中文学园。每周末在大分市和别府市设置两个学堂，为孩子们提供学习母语的环境。

承蒙各界友好团体及友好人士的大力支持，我们今年迎来了第七届“春节祭”。县内华侨华人团结一致，组织中日两国年轻人紧锣密鼓的筹备此次活动，让独守他乡之地的华侨子女和同胞们能够共同欢聚一堂，喜迎我们的传统节日春节，是我最为欣慰和感动的！

在此我再次感谢大分市民们，以及各界友好人士的竭诚协助，使“春节祭”年年举办成为可能，使我们华侨华人的生活越来越丰富多彩。在此我衷心祝愿在日华人同胞们的事业不断蓬勃发展，更希望“春节祭”能够成为中日两国年轻人友好交流的大舞台，让县内各大院校的中国留学生们和喜爱中国文化的日本年轻人亲密携手，共办我们的春节大联欢，并培养在日华人子女对祖国的热爱，让五千年的中国文化源远流长，生生不息。

期待我们每一届“春节祭”，都能够让当地日本人民感受到中华民族文化的魅力，并促进中日两国人文的相互理解与融合，为拉紧中日两国之间的友好纽带，以及亚洲地区的和平发展，送出最美好的祝福。



### 黄 梅 雄 (プロフィール)



出生地：日本九州大分県臼杵市野津町大字野津市

国 籍：中国

両親とも福建省の出身(福州市南門外北浦村)(現在は地名変更のためありません)

1948年生まれ(71歳)

1966年大分県上野丘高校卒業

1970年大阪経済大学卒業

卒業後父の経営する食品スーパーに入社

1976年独立、現在のタイコー青果(株)を設立し、今年44年目を迎える。

現、大分市青果仲卸協同組合理事長

2007年大分県華僑総会会長就任

2013年大分華僑華人会会長就任

趣 味：マスターズ陸上・水泳・野球・ゴルフ・社交ダンス・ドライブ・旅行

#### 汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场

您想了解如何来排解来在日生活中发生的各种困扰吗？您想咨询大分县人士风情文化和独特的美食吗？那就来大分国际交流广场吧！

这里有可以用母语的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难，愿为您提供多文化共生环境的国际交流，愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间：每周四10:00---13:00

#### 汉语对话讲座

您想用汉语交谈吗？

汉语对话讲座可用简单的汉语进行对话练习，帮助您忆起当年学汉语时的美好回忆。

欢迎有汉语基础的各位朋友来参加。

时间：每周四13:00---14:00

#### 广场舞

来广场跳广场舞，我们是认真的！

喜欢在充满中国特色的氛围中跳广场舞吗，

喜欢感受中国文化气氛吗？

欢迎来广场享受跳广场舞的快乐。

时间：每周四14:30---16:30

场所：大分国际交流广场

IICHIKO综合文化中心 地下一层

费用：免费，参加自由

网上咨询：chugokugo@emo.or.jp

# Festivals and Events

## 県内イベント案内

### 岡本太郎展

開催期間／12月26日(木)～2020年1月24日(金)  
 場 所／大分県立美術館 1階 展示室A  
 料 金／一般800(600)円 大学・高校生500(300)円 中学生以下無料  
 ※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金  
 ※大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI 無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO 無料、UME 団体料金  
 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料  
 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください  
 問い合わせ／大分県立美術館 TEL.097-533-4500  
 U R L／<http://www.opam.jp/exhibitions/detail/528>

大分初となる岡本太郎展。初期の傑作(森の掟)や、幅10mを超える大作(明日の神話)、1/50サイズの(太陽の塔)など、岡本太郎の代表作が一堂に会する。さらに岡本太郎が全国各地で撮影した写真作品も合わせて展示。多彩な活動を通して独自のビジョンを展開し、社会に芸術の在り方を問い続けた岡本太郎の姿に迫る。

### iichiko presents 小林道夫 チェンバロリサイタル 第3章 パルティータPart1

日 時／1月13日(月・祝)14:00開演  
 場 所／iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール  
 料 金／全席指定 一般3,000円 ※びび割は2,700円(U25割との併用なし)  
 U25割(25歳以下)/1,500円  
 問い合わせ／iichiko総合文化センター TEL.097-533-4004  
 U R L／<http://www.emo.or.jp/notice/20200113kobayashi/>  
 バロック音楽の大家であり、バッハ演奏において最高の評価を得ている小林道夫のチェンバロとともに、「音楽の父」バッハの世界をお楽しみください。



### バレエ『眠れる森の美女』 THE Sleeping Beauty

日 時／2月9日(日)16:00開演 19:10終演予定  
 場 所／iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ  
 料 金／GS席12,000円 S席10,000円 A席8,000円  
 B席6,000円 C席3,000円  
 U25割引 定価の半額(B・C席のみ25歳以下対象)  
 問い合わせ／iichiko総合文化センター TEL.097-533-4004  
 U R L／<http://www.emo.or.jp/notice/20200209sleepingbeauty/>

舞踊にとどまらない表現者、首藤康之が演出、振付。世界で活躍するダンサーたちと大分県民が創る待望の本格バレエ公演！この日のために結成された大分県民による特別なオーケストラの生演奏が華を添えます。どうぞご期待ください。



### ヨーロッパの宝石箱 リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展

開催期間／3月6日(金)～4月19日(日)  
 場 所／大分県立美術館 3F 展示室B  
 料 金／一般1,200(1,000)円 大学生・高校生800(600)円  
 ※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金  
 ※大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI 無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO 無料、UME 団体料金  
 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料  
 問い合わせ／大分県立美術館 TEL.097-533-4500  
 U R L／<http://www.opam.jp/exhibitions/detail/577>

リヒテンシュタイン侯爵家は、500年以上にわたってヨーロッパ美術の名品を収集してきました。その数は3万点におよび、イギリス王室に次ぐ世界最大級の個人コレクションとして世界的に知られています。宮廷で宝石箱を開けたかのような、華やかで気品あふれる作品の数々をお楽しみください。

## JICAデスク 大分からこんにちは！

JICA九州と大分市は、10月6日の「国際協力の日」にちなみ、10月を「おおいた国際協力啓発月間」と定めています。この連携による取り組みは、今年で14回目になります。



期間中の前半、10月11日(金)から17日(木)までの間、J:COM ホルトホール大分のエントランスホールにて、国際関係団体によるパネル展示が行われました。今年度はJICA九州を含む6団体が参加し、日頃の国際交流・国際協力活動の様子を展示しました。JICA九州は、SDGs(国連制定の「持続可能な開発目標」)の紹介、SDGsツリー(県立看護科学大学との共同成果物)の展示、月間広報誌等のディスプレイを行いました。



期間中の後半、10月26日(土)には、啓発月間のメインイベントとして、大分市のコンパルホールにて、「おおいたワールドフェスタ2019」が開催されました。大分市主催、JICA九州共催のもと、今年度は約20の国際関係団体が参加し、留学生による民族舞踊の披露や日本語スピーチコンテスト、世界の料理ブースやハロウィンのクラフトワーク

ショップ、市内の高校生によるSDGsにちなんだ古着ファッションショーや開発途上国への支援物資の受付などが行われました。

JICA九州のブースでは、SDGsの広報・啓発と理解促進を目的として、SDGsのパネル展示と参加型アクティビティ(SDGsさいころ・SDGsツリー作り)を実施しました。「My SDGs宣言!」を通じたSDGsツリー作りでは、個人で実践できることや目標を短冊に記入し、模造紙上のツリーに貼っていただき、最終的には参加者44名の沢山の想いが詰まったツリーが出来上がりました。

会場フロアは終日にわたって多くの来場者で賑わい、累計約3,000名の方にお越しいただきました。様々な角度から体感する“世界”はいかがでしたでしょうか？来年もお楽しみみに！



### JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター(B1F) おおいた国際交流プラザ内  
 担当：JICA九州・大分県国際協力推進員 井本  
 TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)  
 E-Mail: [jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp)

# プラザだより



## 日本文化体験講座



ラグビーワールドカップ2019日本大会・大分開催期間中は大分県内で普段と全く違う光景を目にする機会が多かったのではないのでしょうか？大会が始まる前は“4年に一度じゃない。一生に一度だ。-ONCE IN A LIFETIME-”と言われてもどこか他人事のような感じてましたが、いざ蓋を開けてみると沢山の方がその魅力の虜になり日本チームを応援するだけでなく、それぞれが意中のチーム、選手を応援するようになり大変な盛り上がりを見せました。

そんな中、おおいた国際交流プラザでは10月18日(金)から20日(日)までの3日間、日本文化体験講座ブースを設け沢山の外国人観光客の皆さんに日本文化を体験していただきました。落款、箏、書道、尺八、風呂敷、竹工芸、茶道がアトリウムプラザに集結し各講座の先生方の丁寧な指導の下、参加者の皆さんが非常に熱心に取り組み、楽しんでいる様子をあちらこちらで見ることが出来ました。講座に参加した皆さんは、ほとんどの方が初体験。それでも、真剣な眼差しで一生懸命な姿は私たち職員にとっても嬉しい驚きでした。

3日間を通して、沢山の笑顔、優しさに触れることのできた貴重な時間でした。参加した皆さんが、今回のラグビーワールドカップの思い出と共に大分で経験した日本文化体験も思い出の1ページに加えて頂けたらと思います無事に終える事が出来ました。

## 無料図書配布



2019年10月26日(土)コンパルホール3Fで行われた大分市主催のイベント『おおいたワールドフェスタ2019』に参加しました。

おおいた国際交流プラザは外国語図書の無料配布を行い、たくさんの方にお越しいただきました。総勢47名の方に外国語図書109冊(内 英字新聞37部)を配布し、同時に外国語図書の寄贈も受け付けました。寄贈して下さった方、本当にありがとうございました。大切に有効活用させていただきます。

イベント開始直後から、外国語図書の無料配布ブースには人だかりができ、皆さん大変関心が高く、本を手にとって「この作者は、違う本も書いている」「語学の勉強になる」など和やかな雰囲気の中で会話が弾んでいるのが印象的でした。

参加者の皆さんにお願いしたアンケートの中に「世界のいろんなことが学べて良いと思いました」「ノーベル賞を目指します」といったコメントがあり、スタッフは今回の取り組みの意義を感じ、大変嬉しい気持ちになりました。世界を知るきっかけになり、国際的な視野を持ち、豊かな人生へと繋がれば幸いです。

おおいた国際交流プラザでは、寄贈していただいた外国語図書の貸し出しを行っています。一人1回10冊まで2週間借りることができますので、ぜひご利用ください。配架を終えた外国語図書は無料配布をして、皆さんへ還元しています。ご自宅に眠っている外国語図書がありましたら是非ご連絡ください。

ご好評につき、2020年3月におおいた国際交流プラザ内にて外国語図書の無料配布を行う予定です。皆さんのお越しをお待ちしております。

## FREE TALK CLASS SPECIAL



秋空が眩しいほど澄み渡った10月26日(土)、今年で3年目となるFREE TALK CLASS SPECIALをコンパルホール300会議室で開催しました。今回は講師を務める韓国語の国際交流員が出張のためプラザ職員が代わりに務め、英語と中国語は大分県国際交流員(CIR)が講師として参加しました。クラスの内訳は英語クラスが一番人気で(のべ)15名、中国語(のべ)4名、韓国語(のべ)10名。それぞれゲームや勉強方法、写真を見ての歓談など楽しい時間を共有することが出来ました。最後の20分間は各講師が受け持ち言語以外のテーブルも回り、日本語で全ての参加者の皆さんと順番に話す時間に充てました。通常おおいた国際交流プラザで行われているFree Talk Class(毎週金曜日13:30~15:00)

に参加することが出来ない方や、今回初めてプラザの存在を知った方など様々で、参加者の皆さんの生の声を聞くことができ、プラザ職員にとっても多くの収穫がありました。おおいた国際交流プラザではこれからも沢山の方と国際交流を通して様々な活動を行っていきたく考えています。

今後してほしい企画などありましたら、お知らせください。

# おおいた国際交流プラザからのお知らせ

## ●Free Talk Class

Free Talk Classは、大分県所属の国際交流員と交流する企画です  
イギリス、オーストラリア、中国、韓国出身のネイティブと交  
流してみませんか。(各週で1言語)

日 時 毎週金曜日 13:30~15:00

定 員 各10名

場 所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ

参加費 無料 ※詳細はHPをご覧ください。

## ●各種講座

### ▶中国語ステップアップ講座

日本人と中国人が気軽に集まって自由に話し合える「漢語角(中  
国語コーナー)」をイメージした講座を定期的に開催していま  
す。中国出身の講師と歌や会話を通して楽しく言葉の勉強と異  
文化体験をしましょう。

### ▶韓国語トライアル講座

「韓国と日本の懸け橋になりたい」という想いにより実現した韓  
国語トライアル講座。毎回テーマを決め会話を通して文化の違  
いを理解することを目指しています。テーマは身近な親しみやす  
いものが多いので、韓国語初心者も気軽に参加していただけます。

## ●通訳・翻訳ボランティア

国際交流プラザには、現在 英語・中国語・韓国語・フランス  
語・スペイン語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ  
語・ポルトガル語・ベンガル語・タミル語・タイ語 の通訳・  
翻訳ボランティアの方が登録しています。

語学力を活かして、在住外国人のサポートをしたいという方  
のご登録を随時募集しています!

## ●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語の分からない方(主に外国籍住  
民)に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者はおおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダ  
ウンロードし記入のうえ、FAX, E-mail、または直接提出して  
ください。



## ●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおい  
た国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)  
ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・  
出産の時の対応、事故や感染症など、日本で生活で知ってお  
きたい情報を紹介しています。

## ●日本語教室情報

### ▶あいうえおCLUB

①場 所 アイネス(大分市)

日 時 毎週火・金 10:20~11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場 所 コンパルホール(大分市)

日 時 毎週木 18:30~20:00

連絡先 097-532-5940 加藤

### ▶さくら日本語教室

場 所 大分大学国際交流会館(大分市)

日 時 毎週月 10:15~12:00

連絡先 090-7866-2486 大橋

### ▶ひまわり

①場 所 明治明野公民館(大分市)

日 時 毎週水 14:00~15:30

連絡先 097-527-2614 深田

②場 所 鶴崎公民館(大分市)

日 時 毎週土 10:00~11:30

連絡先 097-527-2614 深田

③場 所 植田公民館(大分市)

日 時 毎週水 10:00~11:30

連絡先 097-527-2614 深田

### ▶日本語楽々トーク!

場 所 別府市役所

日 時 毎週月 14:00~15:30

連絡先 0977-21-1131 大塚

### ▶ビービズリンク BIP事業部

場 所 ビービズリンク BIP事業部(別府市APU PLAZA 1F)

日 時 毎週火・水 11:00~12:30(初級)

13:00~14:30(中級)

連絡先 0977-23-1119 神(こう)